チャペル週報

No.21

2019.11.11 ～ 11.15

怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。
日が暮れるまで怒ったままでいてはいけません。
（エフェソの信徒への手紙　４章26節）

時計台（大学博物館）・エンブレム

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10：35～11：05　　場所 各学部チャペル

11月11日（月）
- **神** 田中　耕太（神学研究科Ｍ１）
- **経** 井上　智（宗教センター宗教主事）
- **人** 音楽チャペル　ゴスペルクワイア "P.O.V."
- **理** 有澤　慎一（日本基督教団 池田五月山教会牧師）
- **聖和** 聖書物語「本当のともだち」

11月12日（火）
- **神** 山田　謙（日本基督教団 芦屋西教会牧師）
- **文** Andreas Rusterholz（宗教主事）
- **社** "Meal for Refugees"（難民のための食事）について　K.G. Meal for Refugees@上ケ原　学生有志
- **法** 泉野　泰佑（法学部３年）
- **経** 人間を考える②　小川　禎友（経済学部教授）
- **商** 菅原　智（商学部教授）
- **国** 学生活動報告（１）　宗教総部
- **理** 学生団体報告：NEXT STAGE
- **総** 宗前　清貞（総合政策学部准教授）
- **教** 梶原　直美（宗教主事）
- **西北** 中道　基夫（神学部教授）

11月13日（水）
- **神** さんびかを歌おう②　水野　隆一（神学部教授）
- **社** 出会い③　Hans Peter Liederbach（社会学部教授）
- **法** Christian Morimoto Hermansen（宣教師）
- **商** 岡田　太志（商学部教授）
- **人** 馬場　幸子（人間福祉学部准教授）
- **国** 音楽チャペル　ゴスペルクワイア "P.O.V."
- **理** 林　美恩（日本基督教団 神戸聖愛教会宣教師）
- **総** 村瀬　義史（宗教主事）
- **教** 井上　智（宗教センター宗教主事）

11月14日（木）
- **神** 「障がい者週間を覚えて」　神谷　宣（西宮すなご医療福祉センター相談支援専門員）
- **文** Andreas Rusterholz（宗教主事）
- **社** 出会い④　赤松　真希（日本基督教団 塚口教会信徒伝道者）
- **法** 寺澤　穂乃果（法学部４年）
- **経** 人間を考える③　住吉　誠（経済学部教授）
- **商** 山本　俊正（宗教主事）
- **総** 原田　千尋（大阪YWCA職員）
- **聖和** 橋本　祐樹（神学部助教）

11月15日（金）
- **院** 「愛」　大宮　有博（法学部宗教主事）
- **神** 山内一郎名誉教授キリスト教功労者顕彰記念礼拝
- **文** Chapel in English　Andreas Rusterholz（宗教主事）
- **経** 経済学と聖書⑮　井口　泰（経済学部教授）
- **人** 澤田　有紀子（人間福祉学部准教授）
- **理** 武久　盾（日本基督教団 住道一粒教会牧師）

◇ランバス早天祈祷会　毎週金曜日　８：20 ～ ８：40　　ランバス記念礼拝堂（西宮上ケ原）
11月15日（金）　情報環境機構のために　　加藤　知（情報環境機構長）

インドネシア・カリムンジャワ島にて…

橋本　秀樹

SGU（Super Global University）プログラムの一環として、夏休み期間中にインドネシアのカリムンジャワ島において、Introduction to Scientific Divingと題するコースをディポネゴロ大学の教員の方々と共同で主宰しています。理工学部の学生数名を引率し、インドネシアのカリムンジャワ島においてスキューバダイビングの実習を行い、ライセンスを取得し、海洋生物の生態観察や人工珊瑚礁へのサンゴの植え付けを行っています。気候変動の影響を受け、サンゴの白化による珊瑚礁の消失が危ぶまれており、海洋の自然環境を学びながらボランティア活動し、しかも大学の単位が取得できるプログラムとなっています。

ディポネゴロ大学のあるスマランからカリムンジャワ島へは、車で３～４時間かけてジェパラという港町まで行き、そこからフェリーで５時間（高速フェリーだと３時間）かかります。ダイビングスポットに行くには、さらに船で２～３時間を要します。カリムンジャワ島は都会の雑踏から離れた、自然豊かな離島です。インドネシアではイスラム教が主流であり、毎日定時になるとイスラム寺院からコーランの読経が聞こえてくるのが印象的です。

例年ほとんどトラブル無く、このコースを実践していますが、今年の夏は本当に痛い思いをしました。実習最終日に、全てのプログラムを無事に終了し、ホッとしたのもつかの間、下腹部に痛みを覚えるようになりました。時間の経過とともに痛みは右下腹部に集約され、しかも激痛に変わって行き、おまけに発熱までするようになりました。これはマズイと思い、不承不承では有りますが、現地の病院を受診したところ、急性虫垂炎との診断を受け、１晩入院するはめとなりました。異国の地のしかも離島の病院で一夜を明かすことになったのです。聞こえてくるコーランの読経をBGMに、ひたすら神さまに罪の赦しと贖いを求める一夜となりました。食事の前に必ず唱える「主の祈り」をひたすら祈り続け、強烈な抗生剤の点滴と格闘しながら、何とか無事に日本に帰らして欲しいと…。治療の甲斐があり、痛みが幾分和らぎ何とか動けるようになったので、学生さん達は同行して頂いているもう１名の先生に託して私だけ先に帰国させて頂き、事無きを得ることができました。キリスト教徒として、神さまに感謝する日々を過ごしていますが、本当に神さまの御力に縋った出来事でした。

天にいますわれらの父よ、御名があがめられますように。御国がきますように。みこころが天に行われるとおり、地にも行われますように。わたしたちの日ごとの食物を、きょうもお与えください。わたしたちに負債のある者をゆるしましたように、わたしたちの負債をもおゆるしください。わたしたちを試みに会わせないで、悪しき者からお救いください。アーメン。

（理工学部教授）

●西宮北口キャンパスチャペル

阪急西宮北口駅隣接の「関西学院大学西宮北口キャンパス」では、月一回、火曜日にチャペルアワーを実施しています。どなたでもご自由にご参加ください。(10:35〜11:05)

11月12日(火) 中道　基夫(神学部教授)
12月10日(火) 岩野　祐介(神学部教授)
関西学院大学西宮北口キャンパス
(阪急西宮ガーデンズゲート館８階:阪急西宮北口駅東改札すぐ)

※同じ日程・場所で11:15〜12:45にRCCキリスト教講座を開講しています(参加費無料・申込不要)
お問い合わせ:関西学院大学キリスト教と文化研究センター tel(0798)54-6019

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。
【どなたでもご自由にご参加ください。】(17:50〜18:20　1405教室)

11月主題:「共に生きる世界は可能か」
11月14日(木) 嶺重　　淑(大学宗教主事)
21日(木) 井上　　智(宗教センター宗教主事)
28日(木) 山本　俊正(宗教総主事)

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝のご案内

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。
どなたでも(クリスチャンでなくても)参加できますのでどうぞお越しください。

関西学院会館ベーツチャペル
11月24日(日)10:00〜11:00「収穫感謝礼拝」
ランバス記念礼拝堂(西宮上ケ原キャンパス)
12月８日(日)10:00〜11:00「クリスマス礼拝」

●オルガン音楽の泉 2019 Fall semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第35回　11月29日(金)椎名　雄一郎(活水学院オルガニスト)
第36回　12月13日(金)能島　　亜未(本学オルガン講師)
いずれも12:50〜13:20[開場12:40予定]
ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)
主　催:宗教センター

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。参加費(入場料)は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

と　き:12月17日(火)17:30開場　18:30開始　21:00終了予定
ところ:ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南２-３-３)
参加費(入場料):2,100円　当日座席指定(16:30より座席券と交換)
チケット販売:
＊関西学院大学生協(tel.0798-53-5150)
＊チケットぴあ　Pコード　164－585
＊ぴあ取扱いのコンビニエンスストア:ファミリーマート、セブン・イレブン
＊ザ・シンフォニーチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内)
お問合せ:関西学院宗教センター(tel.0798-54-6018)
主　催:関西学院
共　催:関西学院後援会・関西学院同窓会